

プログラム名 (40字以内)	起業、事業計画作成に関する講義及びそれらを踏まえたグループワーク		
団体名/所属	株式会社日本政策投資銀行(DBJ)		
活動区分	フィールドワーク体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	20人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	特になし		
活動期間	2024/7月～9月、夏季休業 中3日間	主な活動予定場所	当行会議室等
プログラム実施の目的	貴学生の金融等経済・社会活動への理解涵養、対話力・傾聴力を持った人材育成		
具体的な内容(800字程度)	<p>株式会社日本政策投資銀行より、貴学生の方に起業家による起業体験並びにビジネスプラン等に関する講義、及びそれらを踏まえたディスカッション、グループワーク並びにプレゼンテーション等の機会を提供させていただきたい。</p> <p>当行は、2011年に行内に女性起業サポートセンターを設置し翌年6月に第1回コンペティションを開催、以降ほぼ毎年度開催し、これまでに9回のコンペ開催を重ねてきた。『身近な地域における社会課題の解決を契機としつつ、他地域・日本全体またはグローバルの未来に向けた課題解決にも貢献しうるのであって、今後の発展性が期待される女性によるビジネス』を成長事業として育成することを通じ、わが国の持続的発展に貢献すること』を目的としている。かかる目的は、多様性や社会との対話を重んじる貴学の方針や体験型教育プログラムの趣旨に合致するものと考えており、当行もコンペ開催等を通じて得られた知見や金融機関として貴学生が社会で飛躍していくためのナレッジを微力ながら提供できればと考えている。</p> <p>具体的には、上述のとおり大きく知識編とディスカッション編の2部構成を提案させていただく。前者は、当行コンペ受賞者等から起業に取り組んでの苦労、目指す姿、やりがい等を、また、当行職員から事業活動や事業計画について講義させていただく。後者は、「課題テーマ」をグループワークを通して検討し、可能であれば単なるアイデア出しに留まらず、(模擬)プレゼンテーション等の機会を提供し、自らの考えを如何に他者に伝えるかを実践する場としたい。時期・期間・参加人数等は応相談、開催場所は弊行カンファレンスルームを提供させていただく予定である。</p> <p>プログラムを通じて、貴学生が起業やソーシャルビジネス等への理解を深め、さらに視野を広げるとともに、金融等経済・社会活動への理解涵養、さらには自らの考えに起業家や金融機関から違った意見・視点の提起を受けることで、対話力・傾聴力を持った人材として社会に羽ばたくことを期待したい。</p>		
【総額】参加するための費用	1,080円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	0円		
【内訳】参加するための費用(交通費)	1,080円		
【内訳】参加するための費用(その他)	0円		
奨励金額(予定)	0円		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・交通費は、貴学～弊行会場(本郷三丁目～大手町、丸の内線、現金にて往復、3日間)を想定 ・各日飲料・ご昼食は配付させていただく予定ですが、フィールドワーク等が発生した場合の交通費は参加学生負担を想定 		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	DBJ女性起業サポートセンターHP https://www.ieri.or.jp/wec/		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	DBJHP https://www.dbj.jp/		
この企画に対する担当者(応募団体の参加の有無)	参加する		